

条例改正・補正予算など 43議案を審議



市議会2月定例会が、2月15日(水)から3月20日(月)までの34日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など43案件が審議されました。主な議案を紹介します

一般会計補正予算(第13回～第16回)

既定の予算総額に600万円を追加し、歳入歳出予算額をそれぞれ210億8,800万円としました。

- **防犯対策費について(3,872万円)**
通学路や住宅地周辺の道路などに設置されている防犯灯をLEDへ更新します。
- **衛生費(塵芥処理費)について(4,675万円)**
美化センターの煙突の劣化が激しく、早急に対応する必要があるため、煙突補修工事を行います。
- **基金積立金(2億7,212万円)**
財政調整基金および各特定目的基金への積み立てに追加しました。
- **特別会計の補正について**
国民健康保険特別会計補正予算、後期高齢者医療事業特別会計補正予算、墓地事業特別会計補正予算の給付見込みや決算見込みによる補正を行いました。
- **企業版ふるさと納税地方創生特別会計の補正について(17億1,575万円)**
企業版ふるさと納税寄付金の増額と、それに伴う基金積立金などの増額です。

議案



- **専決処分の承認(十里木簡水取水ポンプ故障に伴う復旧工事)**
一般会計から当該事業会計へ繰出金を繰り出し、早急に復旧工事を行いました。
- **令和5年度各会計の当初予算**
市長戦略の重点施策を柱とした、ウィズコロナ、アフターコロナの視点を持った将来の市の発展に資する将来投資事業に取り組む予算編成としました。
- **市固定資産評価員の選任について**
令和5年3月31日付けで退任する湯山博之氏に代わり、令和5年4月1日付けで及川涼介氏を新たに選任しました。
- **裾野市個人情報の保護に関する法律施行条例を制定することについて**
一部改正された個人情報の保護に関する法律が令和5年4月1日から施行されることに伴い、同法において条例で定めることとされている事項を定めるため、本条例を制定しました。

令和5年度一般会計補正予算(第1回)

既定の予算総額に3億7,400万円を追加し、201億9,700万円としました。

- **新型コロナウイルスワクチン接種事業について(3億2,820万円)**
ワクチン接種事業のための費用を増額しました。
- **出産・子育て応援事業費について(3,995万円)**
妊娠から出産、子育てまでの相談に応じながら経済支援を行うため、応援給付金を支給します。
- **民間認定こども園整備事業による補助金の増額(543万円)**
民間認定こども園の整備に伴い、補助金を増額します。